



ユニークで楽しい作品がずらり並びました

しでがの通信

第 84 号

羽津小 P・T・A

編 集 発 行

発行所 羽津小学校

とじて保存して下さい

冬休みを前にして

会 長 安 藤 信 行
 学 校 長 山 中 久 二

- 年末年始を含み、家庭や社会での催しや行事の多い冬期休業に入ります。子供たちには
- 華やかさや甘さを戒しめ、耐えて催しの意義を味わう生活を
- 家庭の一員として責任ある仕事を分担する生活を
- 身体を鍛えることを忘れず規則正しい生活を
- 培うよう指導をお願いしたい。

両親学級と講演会

書記 鬼頭洋二

十一月七日、小雨降る中、今年より初めての試みとして二人以上通学されている御家庭の授業参観を、一限、二限と先生の御協力を戴き実施致しました。各クラスと

目 次	頁
冬休みを前にして……………	1
両親学級と講演会……………	1
大盛況 小中合同バザー……………	3
市Pより表彰される……………	3
学 年 行 事……………	4
専門部だより……………	6

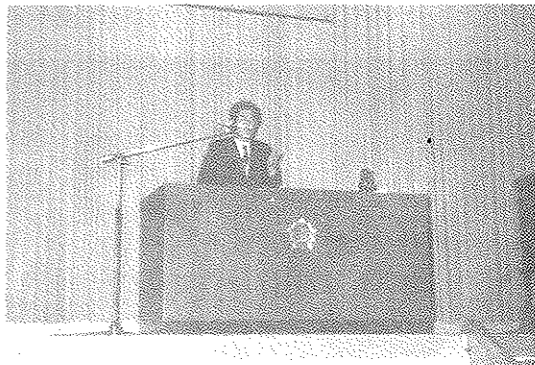
も多数の御父兄の御参観を戴きました。参観後、体育館にて、市青少年対策室室長、本田耕一先生をお招きしての「現在の青少年問題と家庭教育」と題して、深い御経験に基づいて御講演戴きました。

現在の子供の心身のもろさ、精神的自立の遅れ、親の過保護、放任から因する非行への道への具体的な事例をとりあげられての、お話に、今更乍ら私共親としての役割、分担、責任を痛感致しました。

自分の子供の特性を正しく見つける事、いかに子供に努力をさせるか、家庭環境を整え、地域、学校との連系を密にして、つかまえる補導より、ださぬ補導に、皆が全力を尽していけば、大事な子供達に、誤りのない、素晴らしい青春の想い出を謳歌させる事が出来るのではないか、これは私一人の夢なのでしようか……………。

大きな問題を、短い時間の内に、親のあり方に一つのヒントを戴き有意義な講演会であったと思いません。

お話をされる
本田耕一先生



両親学級に参加して

羽津山 清家忠男

私は、小六、小三、小二の子供の父親です。毎年、一時間の授業参観で、あわただしい参観でありましたが、本年は、二時間の授業参観でありましたので、じっくり子供たちの様子をみることが出来ました。この参観の感想を少し述べてみたいと思います。

★いつもながら、自分の子供は手をあげるだろうか、あてられて正しく答えるだろうか、先生の話をよく聞いているだろうか、一

喜一憂している親バカであるなあ

★小二、小三の子供たちは、ハイ、ハイと活発に手をあげたり、中には自分中心の女子供がいたり活発というか、無邪気というか、一面賑々しい面もあったが、小六になるとむつかしいのか、じっくり考えて手をあげるのか、静かで落着きのある教室風景、また大きな生徒もいて精神的、肉体的にも成長の差をみる事が出来ました。いつまでも子供あつかいし、一から十まで注意する親でなく、子供の成長にあわして、的確に話していくことが出来るだろうか、と自問自答しました。

★私の小学生の時は、先生と生徒の関係は大きな隔りがある反面、敬しさへの懐かしさがあったように思う。今はお互いのことば使い、態度からみて、友達のような感じがうけられる。もう少し敬しい態度があっても良いのではないか。しかし先生方の熱心な授業態度を拝見し、先生方を信頼すると同時に家庭の役割をわきまえて、良き父親であるよう頑張らなくてはと思っただ次第です。



真剣にお話を聞く
お母様方



家庭教育講座に参加して

別名二丁目 木村茂子

先日、羽津小、羽津北小、市民センター共催による家庭教育講座に参加させていただき、ありがとうございました。今まで何度かこのような講演会に参加してはいますが、その度に反省ばかりしています。正直なところ、二、三日は「あ、こう言うところを気を付けなくてはいけないのだ」と、思っただけで行動していても、だんだんと忘れてしまいます。そんな中で親子の会

話を、我家は夕食の時にしています。たいへん話し好きな長男を中心に、とてもにぎやかな夕食です。一日の出来事から、野球の話、テレビの話、なんでも話して質問してきます。子供が一日どんなことをしたか手に取るようにわかります。上手な聞き手になるのは大変難しいことですが、その都度、適切なアドバイスや答えを出してくれるのはいつも父親です。だから食事をするのを嫌われる家庭もあるでしょうが、私はこの時間を一番大切に思っています。家庭は子供の健全な成長にとって一番大切な場、これからもこのような教育講座に参加して反省しながらも、一歩一歩前進したいと思っています。

ことわざ紹介

◎益者三友 損者三友
人間にはためになる友人に三種あり、ためにならない友人にも三種ある。ためになる友人とは、正直な友、誠のある友、博学の友で、ためにならないのは、へつらう友、心に誠のない友、口ばかり達者な友である。

大盛況小中合同バザー

福祉保健部長 岩田和夫

十一月二十三日 小中合同バザーが開催されました。今回は自治会の協力も得まして、地区ぐるみのバザーと言う事で、PTA会員はもとより、会員以外の方々にも、たくさん参加して頂きました。

当初は、本校校庭を使用する予定でしたが、前日の雨の為、急遽体育館で行なう事に成りました。ところが、あの雨がうそのように晴れ上がり、役員の運の強さを示しました。

当日は、開場一時間も前から、長蛇の列が出来、開場と同時に、館内になだれ込み、館内はごったがえし、熱気ムンムン、レジにも列が出来る等、大盛況ぶりでした。初めて経験する私は、ただただ驚くばかりでした。

おかげさまで、予想外の収益金百六十六万を上げる事が出来ました。収益金は、羽津小、北小、中学校に均等に三分され、本校分として、五十五万円が配分されました。

尚、バザー開催に当りまして、出品物の回収、搬入、値付け等の諸準備から当日の販売、後片付け

に至るまで、連日連夜御協力して下さいました本部役員の方々はじめ、部員、町代表、町委員の皆様方には厚く御礼申し上げます。

小中合同バザーに
出かけて

別名二丁目 多湖郁子

前夜の雨もすっかり上がり、小中合同バザーが、十一月二十三日午前十時より、羽津小学校に於て催されました。十時少し前に、学校に着いたのですが、長い行列には、びっくりました。やっと体育館の中へ入り、鍋焼きうどん用の土鍋が欲しくて土鍋のコーナーへと行きましたが、時すでに遅し、適当なのが無くして一回り大きいのを求めました。随分お安くして市価の1/4位のお値段でした。

バスタオルは、消耗がはげしく何枚有っても重宝な物、幸い良いのがあって、二枚一組六百円、これも市価の半値位かしら？

次は雑貨コーナーへと、化粧石けんも今迄はお返しとか何かで豊富に有って、学校のバザーへの出品は大低石鹸でしたが、この頃は品切れで、今日は買う方で五個一組二百五十円、これも市価の半値位でしようか？

オークションのコーナーでは、とても手が出ず、地元の著名な陶芸作家の方々の作品を拝見し、目

の保養をさせて頂きました。

買う方の立場で欲を云わして頂きますと、各々のコーナーで大きな標示板を立てるか、張って頂きますと、各自、欲しい品物の所へすぐ行けて良いのではないのでしょうか。もう一点、スパーの様なかごを備えて頂きますと、買った品物を持ち運ぶのにも便利だと思えます。時々陶器の割れる音を耳にしました。最後に役員の皆様には、この日の準備のため幾日もお世話下さった事、深く感謝致します。

市Pより表彰される

表彰を受けて

書記 鬼頭洋二

今一枚の表彰状を前に、その内の一字一句に、今日まで自分自身がやってきた事に今更乍ら冷汗をかき思い、胸が一杯です。本当に微々たる不完全な事しかやってきておりません。先輩方の永年きずかれた羽津小の伝統を守る事に精一杯で、又諸先輩のお手伝いを微力ながらしてまいりましただけに、この一枚の賞状に改めて自分の有り方に今より一層敬しく、精一杯、恥じない様にと誓う私であります。会員の皆様、本当に有難う御座居

ました。

PTA大会に臨んで

会計 加藤己善

十二月一日、四日市市文化会館に於て、四日市市PTA大会が行なわれ、その席上四日市市長よりPTA活動に、功績があったことと、感謝状が贈られました。

私もその一人でありました。これもPTA会員の皆様のおかげと思っております。今後共、PTAの進歩と発展のため、努力していきたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

表彰にあたって

会計監査 奥岡美佐

この度、市Pから表彰して頂く事になりましたが、私は他のかた達とは違い、諸先輩の切り開いてきた道を歩んできただけですのでこれで良いのだろうかという思いでいっぱいです。これからも功績などという重たい事は出来ませんが、PTA活動の一端に参加出来ればという思いで歩んでいきたいと思っております。今後もしも御指導をお願い致します。

学 年 行 事

◎一年生を皮切りに学年行事が続々と行なわれました。親子共々体育的な行事は好評のようです。四年生の映画会、五年生の親子の話し合い等は文化的な行事で、これらとても大切だと思います。どの学年も楽しく有意義な時間を過ごせたようです。PとTの協力によって子供達にすばらしい思い出の一頁を残せたと感じます。尚、六年生は二月の予定です。

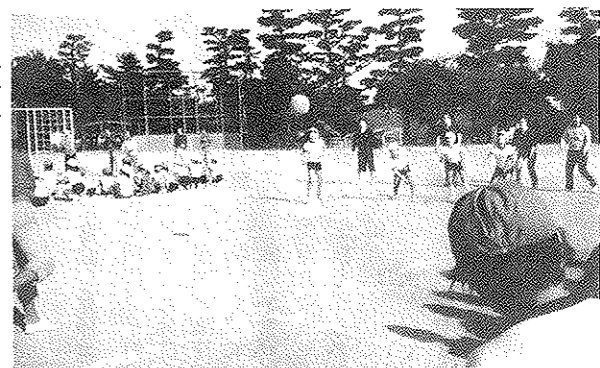
楽しかった学年行事

一年 安田枝美子

十月二十六日、学年行事を一年生は、トップを切って行ないました。

初めて参加される方もみえて欠席者は殆どなく、好調なスタートでした。クラス対抗リレーの大王ころがしや、親子ダンス、手遊びとよく知っているものばかりで、全員が楽しく、充実したひとときを過ごせた様です。勉強を離れて先生、父兄、子供が心を一つに合わせることで、とても素晴らしい時間をもてたのです。「もつとやろうよ」と言う子供達や「また呼んで下さい」と言うお父さん「楽しかったね」と話し合われるお母さん達の声等、聞く事が出来ました。

いつも出席者の少ない学級懇談会には見られない伸び伸びとした姿が学年行事には見られました。いったいこの大きな差は、なんなんでしょうね。子供の勉強やしつけについては、毎日心を痛めている私には、その悩みから離れて学校へ出かけられる気楽さが、学年行事にだけはある魅力だと思います。



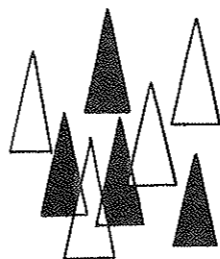
三年生の
ドッジボール大会

楽しかったドッジボール大会

三年 細谷京子

秋晴れの十一月二日、ドッジボール大会が行なわれました。まず準備運動として、ラジオ体操、手足の屈伸運動、そして一列にならんでボール送り等をして、大会が行なわれました。子供達もお父さんやお母さんとの試合を喜んで待っていた様子で、先生が説明されている間も、みんな、ここにこそ

わわわわしていました。試合の方法は、女子の児童対男子の児童の御父兄、男子の児童対女子の児童の御父兄という組合せで、一、二、三組とも同時に始められました。子供達の投げるボールの間を縫って、私達(特に私)は狭く感じられるコートの中をワウワー、キャーキャーと右往左往。
大騒ぎの中にも、子供達の投げた力強いボールをどんと受けて下さるお母さん。そして加減してやさしく投げかえって下さるお父さん。子供達もなかなか上手で、好プレーが続く、楽しく和やかに試合がすすめられました。
ドッジボールのあと、残り時間いっぱい、大なわとびや、自転車の輪ころがしを、思い思いの人達が集まって楽しみました。大なわとびの中に、子供達のあとに続いて一諸に飛んだり、自然にうちとけて私達も大いに楽しみました。先生方、御父兄の皆様方、どうもありがとうございました。



1. 宿題や勉強は親に言われなくてもやるように。
2. テレビは時間をきめて見る。
3. 手伝いをする。
4. もう五年生なのだから、自分のことは親にたよらず、さっさとやる。
5. あいさつをはっきりとする。

以上が出された意見の主なものです。親子共に他の家庭とくらべて考える事、反省する事があるようです。それぞれに家庭でも話し合ってみたいと思います。

熱心に話し合う
五年生の親子



親子体操開催

二年 岡崎やよい

去る十一月三十日、午後一時二十分より体育館にて、二年生の学年行事が行なわれました。内容は「体育的色彩のもの」という父兄の希望もあり、ボール送り、二人三脚、フオークダンスの三種類でした。

前日までの寒さも急にやわらぎ、汗ばむくらいの陽気の中を、各クラス三十名以上の出席をいただき、親子で手を取り肩を組み、声援を投げあい、とほほえましい姿が体育館に満ちて、一時もあつという間に過ぎてしまつた様です。

軽いラジオ体操のあと、母親チームの対抗ゲーム、ボール送りからプログラムは始まりました。子供達の黄色い声援、お母さん達の暖かい拍手の中で、勝ったチームも負けたいチームも楽しそう。

続いて親子でペアを組んで二人三脚。日頃意外と手を取り肩を組み、足をそろえて走ったり、という機会は少ないもので、親子の肌のぬくもりを感じたい、絆が一段と強まったのではないでしょうかと結びはフオークダンス「びよんびよん飛んで」。子供達は運動会

映画を見て

四年 長谷川横子

四年生の学年行事ということで子供達と一緒に、映画をみさせていただきました。

その一つ「チヨコレット戦争」という映画を、興味深く楽しく拝見致しました。

二人の小学生が、お菓子屋のシヨウウィンドーを覗いている。側を通つたトラックが石をはね飛ばし、二人の前のガラスが割れる。二人はガラスを割つたと思われ、店の主人の前に連れて行かれる。そこで二人は自分達が犯人でないことを、証明しようとする。その過程が描かれている。

二人の訴えを聞き、その目をみて、二人を信じ力になる担任の先生。ここでは子供の話を、誤った大人の常識で判断したり、半信半疑で聞いたりしてしまつた親の態度を反省させられました。又、トラックの運転手やお店の

学年行事の報告

五年 平谷次郎

十月二十九日各教室において、親と子の話し合いのテーマで行いました。クラス平均で十八名の出席でした。

子供から親へ

1. 小遣いを上げてほしい。
2. 現在月に千円〜千五百円もらっている子が多い。
3. 宿題や勉強はきちんとかやるからやかましく言わないでほしい。
4. 自分の見たいテレビが遅くまである時は最後まで見せてほしい。
5. 兄弟で差別をしないでほしい。
6. 休みの日は遊んでほしい。
7. ガミガミヒステリーをおこさないでほしい。

親から子供へ

専門部だより

立哨の箇所を廻って

安全部長 森 新英

毎日の立哨、各町の皆様ご苦勞
さまざまでございます。

各町の交通安全団が登校の指導に
当たっているなかで、最近子供達の
登校がなかだるみになって、立哨
のご父兄の方にご迷惑をかけてい
るとのお声を聞きました。

子供達の集合同所、各町の立哨
に立ってらっていたらだいている
箇所を廻って感じたことは、
集合同所では公園、広場などに
集まっている町はよろしいのです
が、以前は空地に集まっていた子
供達が、その空地が住宅に変わり、
道路の端に集まっている町があり、
考えていかなければならない。

子供達の登校にあたっては、交
通少年団、班長さん先頭にして
登校しているが、一部の子供が遅
れたり、途中で列が乱れたりして
いたことが見受けられ、登校する
児童に挨拶を交すなかでの指導に
あたりました。

これからも子供達、立哨のご父
兄とも顔をあわす機会をもち、子
供達が安全な登校が出来るようは
かっていきたいと思ひます。

★★★★★

専門部だよりは各部長さんにお
知らせ願っていますしたが、今回は
時間と紙面の都合上、広報部が
わってまとめてみました。
不行届の点、お許し下さいませ。

安全部

上記の部長さんのお言葉の通り
です。これからはみんな注意し
ましょう。御父兄の皆様、ご自分
のお子様方に、もう一度集団登校
の意義を、お話になって下さい。
三学期こそは、二列にきちんと
並んで元気に「おはようございま
す」といって登校しましょう。
羽津っ子の意気を見せましょう。

母親部

市P母親部主催で、文化講演会
が開催されました。十一月十五日
(月曜日)中部地区市民センター
において橋田寿賀子先生の「ドラ
マの中の女たち」というテーマの
お話をしました。有名な方ですので、
きさくで庶民的な人でした。

二時間近くいるんなお話をされま
したが、要点は「どうぞ皆さまご
夫婦仲良くなさって下さい」とお
っしゃった事につきると思ひまし
た。子供がいないので、子供のこ

とについては、何も言えないけれ
ど、両親の仲の良いご家庭には、
決して、非行の子が出ないよう
に思ひ、ともおっしゃいました。
なるほど、なるほど、同感、同
感、楽しいひとときでございま
した。

福祉保健部

十一月十四日、ゲートボール大
会が、羽津社協主催で開催しま
した。羽津小PTAチームは本部役
員五名で参加しました。二回戦に
臨んだのですが、残念、一点差で
負けました。結構楽しく童心に帰
って、ゲームをさせていただきま
した。

常任委員会だより

第五回 九月十三日

社会見学旅行について

秋季運動会について

第六回 十月十二日

学年学級行事討議

「しでの」八十三号

家庭教育講座

第七回 十一月十一日

両親学級と講演会報告

「しでの」八十四号

バザー準備について

で
す
く
さい
ど

。今年最後のしでのをお届けし
ます。

。お餅、みかんを食べすぎないよ
うに！

。冬休み、こたつを囲んで、お父
さん、お母さんの幼い頃の思ひ
出話に花を映かそう。

。早くこいこい、お正月

。年末年始、多忙を折から、より
一層御自愛を、良い年をお迎え
下さいませ。

。身を切るような寒空の中で、見
上げるまつ黒の冬の夜、キラキ
ラとまたたく星の色は、人が苦
しい時にふと見出す希望のいろ
のように清らかです。

。月でも星でも、ほんとうに深い
不思議な光りを放つのは、冬で
はないでしょうか。

。雪を愛する人は心の清い人だと
言います。人を悩ませるほどの
大雪ではなくて、ひっそりと白
鳩の胸毛のような雪の降る日は

何か童心にかえるようです。
。雪のいとたかくはあらで
うすらかにふりたるなどは

いとこそをかしけれ

(清少納言)